

漫画家手塚治虫が晩年を過ごした街

東久留米市

ブラックジャック

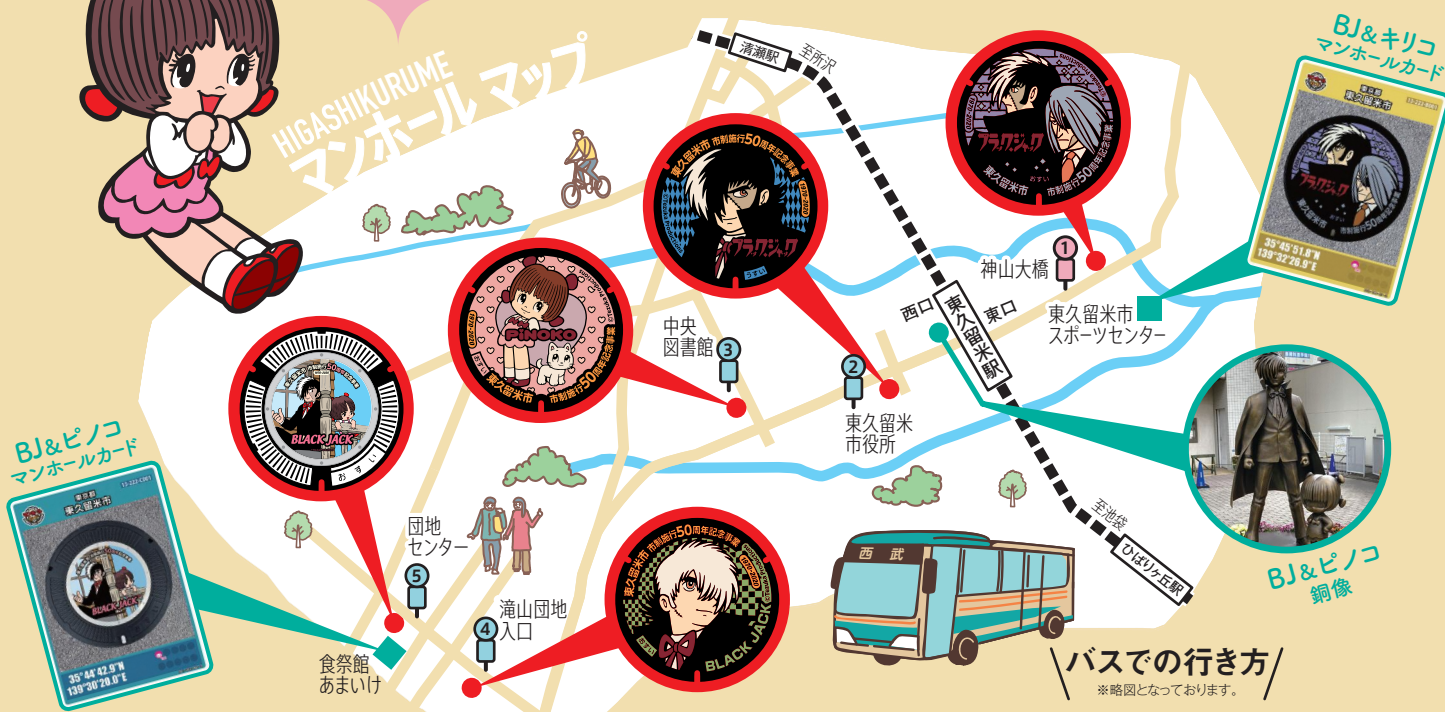
東久留米市では、市制施行50周年を機に、日本マンガ界の巨匠・手塚治虫先生のヒット作であるマンガ「ブラック・ジャック」を通じた地域振興事業を展開しています。「ブラック・ジャック」は、1973年11月19日から1983年10月14日(不定期連載期間含む)まで、週刊少年チャンピオン(秋田書店)で連載された医療マンガのバイオニアです。

手塚治虫先生は、1980年から逝去されるまでの約10年間を東久留米で過ごされ、1983年、東久留米市の成人式にご登壇いただいた際には、新成人たちに「好奇心を持って。面白いと思ったら道草をしてでも首を突っ込め」と語りかけられました。

市と東久留米市商工会では、令和2年の市制施行50周年記念事業として、「ブラック・ジャック」に登場するキャラクターをモチーフとしたデザインマンホール蓋5枚とモニュメント(銅像)を製作、設置しました。

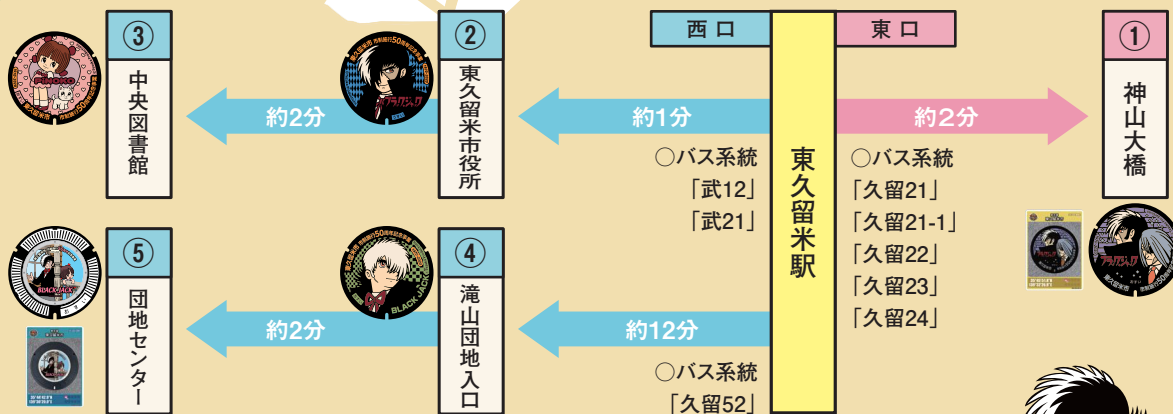


HIGASHIKURUME マンホールマップ



バスでの行き方

※略図となっております。



【マンホールカード配布場所】

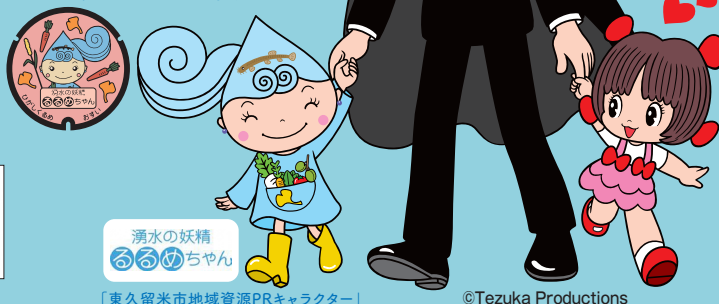
BJ&ピノコ(滝山中央名店会食祭館あまいけ2階/滝山4-1-40) BJ&キリコ(東久留米市スポーツセンター/大門町2-14-37)

東京はしっこ☆チョコっと東久留米 /

東久留米市地域産業推進協議会(市内JA・JC・商工会で構成)では、各種SNS(Facebook・Instagram)及びYouTubeチャンネルを運営し、東久留米市の魅力を発信しています。



フォローお待ちしております
るめちゃんマンホールもあるよ!



湧水の妖精
るめちゃん
「東久留米市地域資源PRキャラクター」

©Tezuka Productions